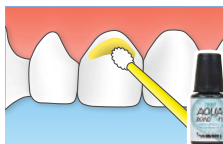


ご使用前には、必ず本品
および関連材料の電子添文
をお読みください。

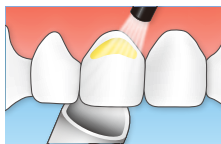
コンポジットレジンによる充填修復

1 塗布



水洗、乾燥させた窩洞全体にTMR-アクアボンド0-nを塗布します。塗布後は「**待ち時間なし**」でエアー乾燥に移ることができます。

2 エアー乾燥



バキュームで吸引しながら、液面が動かなくなるまでエアーで十分に乾燥させてください。
(目安：強圧で5秒以上)

3 光照射



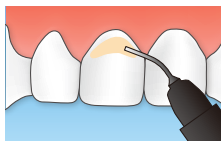
TMR-アクアボンド0-nの光照射条件

分類	光量※1	照射時間
ペンギンアルファ (LED照射器)	2400mW/cm ²	3秒以上
	1200mW/cm ²	
ハロゲン照射器	300mW/cm ² 以上	10秒以上
LED照射器	300mW/cm ² 以上	

歯科重合用光照射器により光照射し、硬化させます。(照射時間は右表参照)

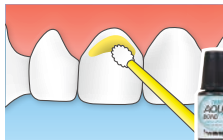
※1 有効波長域400~515 nm (LEDの場合、発光スペクトルのピークトップが450~480 nm)

4 コンポジットレジン充填



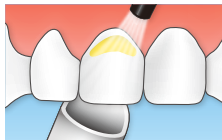
象牙質知覚過敏抑制

1 塗布



水洗、乾燥させた歯面全体にTMR-アクアボンド0-nを塗布します。塗布後は「**待ち時間なし**」でエアー乾燥に移ることができます。

2 エアー乾燥



バキュームで吸引しながら、液面が動かなくなるまでエアーで十分に乾燥させてください。
(目安：強圧で5秒以上)

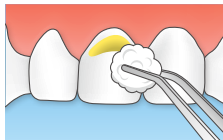
3 光照射



歯科重合用光照射器により光照射し、硬化させます。
(照射時間は上表参照)

本品のみで処置を完了する場合

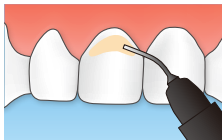
4 未重合層の除去



固くしぼったアルコール綿球を用いて本品の未重合層を除去します。

コンポジットレジンを充填する場合

4 コンポジットレジン充填



咬耗や摩耗が生じると考えられる部位に対しては、必要に応じて低粘度の光重合型歯科充填用コンポジットレジンで薄く充填し、歯科重合用光照射器により硬化させます。

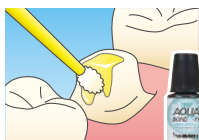
保険適用の象牙質レジンコーティング

1 生活歯歯冠形成



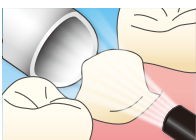
通法に従い、支台歯冠形成を行います。

2 塗布



支台歯全体にTMR-アクアボンド0-nを塗布します。塗布後は「**待ち時間なし**」でエアー乾燥に移ることができます。

3 エアー乾燥



バキュームで吸引しながら、液面が動かなくなるまでエアーで十分に乾燥させてください。
(目安：強圧で5秒以上)

4 光照射



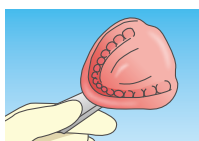
歯科重合用光照射器により光照射し、硬化させます。
(照射時間は上表参照)

5 未重合層の除去



固くしぼったアルコール綿球を用いて本品の未重合層を除去します。

6 印象採得

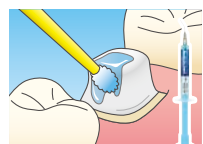


通法に従い、印象採得を行います。

- ・ テック製作の際、コーティング面に常温重合レジンが接着する可能性があるため、あらかじめ水溶性分離材を塗布すること。
- ・ 仮着にはレジン系仮封材やユージノール系仮封材等を使用することは禁忌。
- ・ コーティング層は非常に薄いため、印象採得、仮着材除去、装着前処理などでコーティング層を壊さないよう十分に注意すること。
- ・ 生活歯のインレー・アンレー窩洞では算定不可。

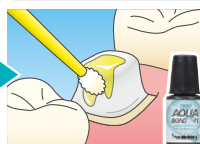
歯冠修復物 (CAD/CAM冠) の装着

1 支台歯の前処理



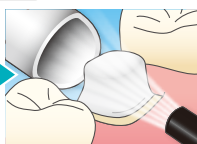
仮着材等を除去した支台歯にマルチエッチャントなど、歯科用エッチング材を、電子添文に従い適用します。

歯質※4・メタルコアの場合

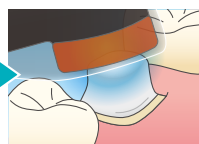


支台歯全体にTMR-アークアポンド0-nを塗布します。塗布後は「待ち時間なし」でエアー乾燥に移ることができます。

※4 象牙質レジンコーティング法でTMR-アークアポンド0-nを使用してコーティングしたものを含みます。

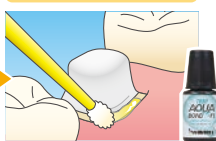


バキュームで吸引しながら、液面が動かなくなるまでエアーで十分に乾燥させてください。(目安：強圧で5秒以上)



歯科重合用光照射器により光照射し、硬化させます。(照射時間は下表参照)

レジンコアの場合



歯質部分の被着面にTMR-アークアポンド0-nを塗布します。塗布後は「待ち時間なし」でエアー乾燥に移ることができます。上記と同じ手順でエアー乾燥と光照射を行います。



レジン部分の被着面にマルチプライマー リキッドなど、シランカップリング剤含有のプライマーを塗布し、乾燥※2,3させます。

※2 自然乾燥の場合の乾燥時間です。

※3 エアー乾燥を行う場合は、バキュームで吸引しながら約10秒間エアーブローを行ってください。

2 歯冠修復物の前処理

歯科接着用レジンセメント(KZR-CAD マリモセメントLC)の電子添文に従い処理します。



3 レジンセメント適用

歯科接着用レジンセメント(KZR-CAD マリモセメントLC)の電子添文に従い適用します。

分類	光量※1	照射時間
ペンギンアルファ (LED照射器)	2400mW/cm ²	3秒以上
	1200mW/cm ²	
ハロゲン照射器	300mW/cm ² 以上	10秒以上
	LED照射器	
	300mW/cm ² 以上	

※1 有効波長域400~515nm (LEDの場合、発光スペクトルのピークトップが450~480nm)

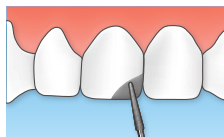
ペンギンアルファ
一般医療機器 特定保守管理医療機器
歯科重合用光照射器
届出番号: 13B2X00316310018

販売元 (ペンギンアルファ)
YAMAKIN株式会社
〒543-0015 大阪市天王寺区真山町3番7号
製造販売元 (ペンギンアルファ)
ビヤス株式会社
〒132-0035 東京都江戸川区平井6-73-9

歯冠修復物の口腔内リペアー

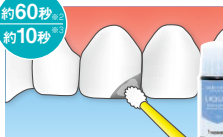
(ジルコニア、陶材、無機質フィラーを含むレジン系材料、金属)

1 被着面の粗面化・洗浄・乾燥



被着面の粗面化・水洗・乾燥を行います。

2 マルチプライマー処理



被着面全体にマルチプライマー リキッドなど、シランカップリング剤含有のプライマーを塗布し、乾燥※2,3させます。

陶材、レジン材料の場合

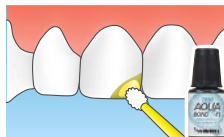
貴金属※5に対してさらに強い接着を必要とする場合

※5 銀合金や金合金など

※2 自然乾燥の場合の乾燥時間です。

※3 エアー乾燥を行う場合は、バキュームで吸引しながら約10秒間エアーブローを行ってください。

3 TMR-アークアポンド0-nの塗布



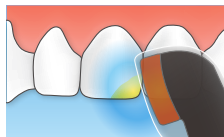
被着面全体にTMR-アークアポンド0-nを塗布します。塗布後は「待ち時間なし」でエアー乾燥に移ることができます。

4 エアー乾燥



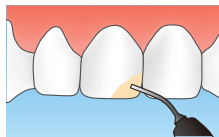
バキュームで吸引しながら、液面が動かなくなるまでエアーで十分に乾燥させてください。(目安：強圧で5秒以上)

5 光照射



歯科重合用光照射器により光照射し、硬化させます。(照射時間は上表参照)

6 コンポジットレジン充填



TMR-アークアポンド0-n

管理医療機器 歯科用象牙質接着材 (歯科セラミックス用接着材料、歯科金属用接着材料、歯科用知覚過敏抑制材料、歯科用シーリング・コーティング材) 認証番号: 303AABZX00049000

KZR-CAD マリモセメントLC

管理医療機器 歯科接着用レジンセメント (光重合型) 認証番号: 302AABZX00007000

マルチプライマー

管理医療機器 歯科金属用接着材料 (歯科セラミックス用接着材料、歯科レジン用接着材料) 認証番号: 226AABZX00069000

マルチエッチャント

管理医療機器 歯科用エッチング材 (歯科セラミックス用接着材料) 認証番号: 228AABZX00136000

製造販売元 (TMR-アークアポンド0-n, KZR-CAD マリモセメントLC)
マルチプライマー、マルチエッチャント

YAMAKIN株式会社

〒781-5451 高知県香南市香我美町上分字大谷1090-3

テクニカルサポート ☎ 0120-39-4929

https://www.yamakin-gold.co.jp